



▲カーブが多い市道L-717号線。道路の交通上の安全のために、メタセコイアは地上から約2.5mの下枝が剪定されます。

35mと大きいので、街路樹として植えられることがめずらしい木でもあります。

このメタセコイアの並木道がある市道L-717号線は、見沼田圃の真ん中、見沼代用水西縁から県道105号線にぶつかるまでの1.6kmの道路です。道路の両側に植える街路樹として、周囲が田圃であることを配慮して、虫がつかず、樹木で田圃の作物に影にならないようにと選ばれたのが、このメタセコイアでした。

ひろびろとした見沼田圃に、のびのび元気に空高く茂るメタセコイア。この道を通ると、なんだか心も広々とする気がしますね。

こころ・うるおう
みどりのみち

たんぼ
見沼田圃の真ん中で、
天高くのびのび茂るメタセコイア

市道L-717号線(緑区)

雄大に広がる見沼田圃の中に、遠くから見てもはっきりとわかる、高くとがったダイナミックな円錐形のシルエット。「ここは、さいたま市?」と一瞬見まがうような雄大な姿の主は…「メタセコイア」の街路樹です。

メタセコイアはスギ科の一種で、日本では数少ない落葉性の針葉樹です。新緑の季節には濃い緑、そしてこれからの10月後半～11月の秋には美しい紅葉となります。まっすぐな幹と、整然と斜め上に伸びる左右の枝の樹形も美しいとされています。高さも25m～



▲秋にはこんなに赤く色づくメタセコイア。実りの季節を終え黄色くなった見沼田圃の色彩と相まって美しく映えます。



「korekara」編集後記

回数を重ねるごとにやはり頭を悩ませるのは「ネタ出し」。今年度は過去の企画内容を分野別に整理し、あまり取り扱っていなかった分野(=市民のみなさんにはなかなかとつきにくい分野!?)を積極的にお伝えしていこうという方針でスタートしました。

それにしても今年の夏は猛暑でしたね。今号の取材も8月の夏真っ盛りの時期に行ったんですが、もう汗だく。ご協力いただいた皆さんには心から感謝いたします。そんな汗と努力の詰まった1冊、まちづくりを考える「きっかけ」になることを願います。

ホームページへアクセスを!

「『korekara』WEBサイト」では、誌面の紹介のほか、編集のこぼれ話やまちづくりに関する話題などを随時更新中。ぜひご覧ください!
また「korekara」は、皆さんの声を反映させた誌面づくりを目指しています。ご意見やご感想、ご要望などもぜひお寄せください。

■あて先:〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 都市総務課あて
TEL:829-1394 FAX:829-1979
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp

さいたま市 korekara

検索